

2025年11月12日
南海電気鉄道株式会社

**「GRAN 天空」2026年4月24日より運行開始！
～3月29日にお披露目会の実施も決定～
運行時間・停車駅・料金も決定**

南海電気鉄道株式会社（社長：岡嶋 信行、以下「南海電鉄」）は、2026年4月24日（金）より新観光列車「GRAN 天空（グラン テンクウ）」の運行を開始します。また、運行開始に先駆けて、3月29日（日）にお披露目会を実施することも決定しました。お披露目会の詳細につきましては、決まり次第改めてご案内します。

併せて、運行時間・停車駅・料金も決定しましたのでお知らせします。

GRAN 天空



「GRAN 天空」は、現在運行中の観光列車「天空」（橋本駅～極楽橋駅間運行）に代わり、新たに難波駅～極楽橋駅間を結び運行を開始する新観光列車です。落ち着いた空間と心を込めたおもてなしで、誰もが心穏やかな時間を過ごすことができる旅をお客さまにお届けすることを目指しています。

1日2往復の運行で、発車時刻は難波駅9:00発と12:45発、極楽橋駅10:46発（土休日は10:48発）と14:58発を予定しています。

途中の停車駅は、沿線主要7駅（新今宮・天下茶屋・堺東・金剛・河内長野・林間田園都市・橋本）と九度山の計8駅です。

料金は、サービス内容に応じて設定しました。リラックスシート（1号車）とワイドビューシート（2号車）は、難波駅から極楽橋駅の乗車で大人1,700円と気軽にご利用いただける価格帯とし、グランシートおよびグランシートプラス（4号車）は、ドリンク付きや食事付きのプラン別料金としました。

幅広いニーズにお応えしながら、高野山にお越しになるお客さまにご利用いただきやすい運行形態としました。これにより、より多くのお客さまに地域の文化に触れ、知る楽しさや新しい発見を味わっていただける南海電鉄ならではの列車旅をお届けします。

詳細は次ページのとおりです。

1. 運行開始日

2026年4月24日(金)(予定)

※車両製造の進捗状況に応じて、運行開始日が変更になる可能性があります。

2. お披露目会

2026年3月29日(日)(予定)

※詳細は決まり次第改めてご案内します。

3. 運行区間

高野線 難波駅～極楽橋駅(約63.6km)

4. 運行日時

毎週水曜日と第2・4木曜日を除く毎日運行

※水曜日が祝日の場合は翌日運休とし、第2・4木曜日が祝日の場合は運行します。

1日2往復(所要時間:片道約1時間30分)

【発着時刻(予定)】

平日	難波駅	極楽橋駅		極楽橋駅	難波駅
1号	9:00発	10:30着	2号	10:46発	12:13着
3号	12:45発	14:20着	4号	14:58発	16:27着

土休日	難波駅	極楽橋駅		極楽橋駅	難波駅
1号	9:00発	10:30着	2号	10:48発	12:13着
3号	12:45発	14:20着	4号	14:58発	16:26着

5. 停車駅

難波・新今宮・天下茶屋・堺東・金剛・河内長野・林間田園都市・
橋本・九度山・極楽橋(計10駅)

6. 座席タイプ

(1) 1号車

名称: リラックスシート

座席数: 24席

特長: 快適にお過ごしいただけるようリクライニング座席を設置。

(2) 2号車

名称: ワイドビューシート

座席数: 30席

特長: 車窓をお楽しみいただけるよう工夫した座席配置。



1号車(リラックスシート)イメージ



2号車(ワイドビューシート)イメージ

(3) 4号車

名称: グランシートおよびグランシートプラス

座席数: 16席(最大4人掛けのソファ席が4つ)

特長: ゆったりお食事をお楽しみいただけるソファ席を設置。

グランシートプラスでは、こだわりのテーブルやソファをご用意しており、より特別な空間でお食事をお楽しみいただけます。

※3号車はロビーラウンジです。軽食やお土産等をご購入いただけます。

1号車～4号車をご利用のすべてのお客さまにご利用いただけます。



4号車(グランシート)イメージ



3号車(ロビーラウンジ)イメージ

7. 料金

(1) 1号車および2号車

① 難波・新今宮・天下茶屋・堺東⇄極楽橋

大人 1,700円、小児 850円 (運賃込み料金 大人 3,130円 小児 1,570円)

※上記4駅と極楽橋駅で発着した場合です。途中駅での乗降は②のとおりです。

※運賃込みの料金は難波駅～高野山駅間を例に記載しています。

※小児のみではご利用いただけません。

② 上記以外の区間

大人 1,100円、小児 550円 (運賃込み料金 大人 1,840円 小児 920円)

※運賃込みの料金は難波駅～橋本駅間を例に記載しています。

※小児のみではご利用いただけません。

(2) 4号車

① グランシート

・食事+フリードリンク付き 大人1名 13,430円、小児1名 11,870円

・ワンドリンク付き 大人1名 5,510円、小児1名 3,950円

② グランシートプラス

・食事+フリードリンク付き 大人1名 14,180円、小児1名 12,620円

・ワンドリンク付き 大人1名 6,260円、小児1名 4,700円

※料金には南海電鉄の各駅(一部除く)～高野山駅間の運賃が含まれています。

※料金は人数によって変動します。上記は4名利用時の1名あたりの料金を例に記載しています。

※運行時間帯に応じてお食事メニューが変わるため、料金が異なる可能性があります。

※グランシート、グランシートプラスは2名以上からご利用いただけます。

※小児のみではご利用いただけません。

以 上

新観光列車「GRAN 天空」に関するこれまでの報道発表まとめ

GRAN 天空



「GRAN 天空」ロゴ

「GRAN 天空」外観

※「GRAN 天空」特設サイト URL: <https://www.nankai.co.jp/traffic/kankoutrain/grantenku/>

- ① 2025年5月15日報道発表 『新たな観光列車を2025年度末に運行開始予定』:

https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/250515_1.pdf

現在運行中の観光列車「天空」(橋本駅～極楽橋駅間運行)に代わり、高級感あふれる新たな観光列車を、2025年度末に運行することを目指しています。難波駅から極楽橋駅間を結び、各車両に特色を持たせ、快適な座席とパノラマビューを楽しめる車窓などを設計する計画です。また、列車の旅そのものが特別な体験となるよう、アテンダントによるきめ細やかな対応や、地元の食材を使用したお食事を提供するなど、良質でホスピタリティあふれるサービスの提供を計画しています。

- ② 2025年7月1日報道発表 『難波駅新観光列車専用「0番のりば(仮称)」から始まる、神聖な旅路!』:

<https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/250701.pdf>

難波駅1番線の降車専用ホームを、新観光列車専用「0(ゼロ)番のりば(仮称)」として美装化します。美装化工事は2025年8月1日(金)深夜から開始し、2025年度末の完成を予定しています。照明演出や曲線的なデザインでは、「難波の“波動”が沿線地域へと広がり、それぞれの地域の魅力と共鳴し合う」という想いを表現しています。地域とつながる「始発点」としてふさわしい、上質で心に残る空間の創出を目指しています。

- ③ 2025年8月8日報道発表 『新観光列車名称のお客さま投票を開始します! 外装デザイン公開!』:

<https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/250808.pdf>

列車の名称については社内公募を実施し、社員から857件の応募が寄せられました。その中から、厳正な選定を経て、3案を候補として選定しました。この中から1つを正式名称として決定するために、お客さまによる投票を実施します。また、新観光列車の外装デザインは、落ち着いた深紅をベースカラーとし、高野路の自然に調和し、緑豊かな風景に映える車体カラーを採用しました。

- ④ 2025年10月21日報道発表 『新観光列車の名称が「GRAN 天空」に決定しました』:

<https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/251021.pdf>

新観光列車の名称については、社内公募ならびにお客さま投票を行い、その結果を踏まえ「GRAN 天空」に決定しました。これまで「天空」をご愛顧いただいた皆さまの思いを引き継ぎながら、落ち着いた空間と心を込めたおもてなしで、誰もが心穏やかな時間を過ごすことができる旅をお客さまにお届けしたいという思いを込めました。また、ロゴも制作し、地域の文化に触れながら知る楽しさや新しい発見を味わえる列車旅の魅力を表現しています。

- ⑤ 2025年10月28日報道発表『新観光列車「GRAN 天空」と「特急こうや」が再エネ100%で走行します』:https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/251028_1.pdf

難波駅～極楽橋駅間で運行開始予定の新観光列車「GRAN 天空」および同区間を運行する「特急こうや」が再生エネルギー100%で走行します。走行する際に使用する電力相当分について、京セラ EPA が当社専用の太陽光発電設備を開発・運営し、関西電力が小売事業者として当社への電力の調達・供給を行います。本件により年間約1,100トン※のCO2排出量(一般家庭約450世帯分)を削減できる見込みです。

※関西電力「小売電気のCO2排出係数(2024年度実績)」から算出

現在運行中の観光列車「天空」について

2009年7月3日に定期運行を開始し、橋本駅～極楽橋駅間で運行してきました。現在は、平日は1日2往復を3日間、土・休日は1日3往復しています。2200系2両編成で、指定座席数は2両合計76席。線路の北側・西側に広がる紀の川・不動谷川や陰しい山間の風景を見渡すことができる「ワンビュー座席」や、4人掛けの「コンパートメント座席」、難波・橋本側の車両には森林の空気(外気)を取り入れる「展望デッキスペース」を備えています。昨年度は約22,000人のお客さまに、定期運行開始以降は合計約430,000人(2025年8月末現在)のお客さまにご乗車いただきました。定期運行終了後は、ツアー貸切りなど団体のお客さま専用列車として当面の間、不定期での運行を予定しています。



現在運行中の観光列車「天空」

※2025年9月24日報道発表『観光列車「天空」2026年3月20日に定期運行を終了します』:

<https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/250924.pdf>

※観光列車「天空」の運行ダイヤなどの詳細は、特設サイトをご確認ください。

URL:<https://www.nankai.co.jp/koya/tenku/index.html>

以上